



2024年5月9日

各位

会社名 信和株式会社  
代表者名 代表取締役社長 則武 栗夫  
コード番号: 3447  
(東証スタンダード市場・名証プレミアム市場)  
問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長 平澤 光良  
(TEL. 0584-66-4436)

## 2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月9日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月12日に開示した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の業績予想につきまして下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 2024年3月期通期連結業績予想数値（IFRS）の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	連結 売上収益	連結 営業利益	連結 税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 連結当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A）	15,100	1,371	1,317	907	65.24
今回修正予想（B）	12,678	700	652	409	29.46
増減額（B－A）	▲2,421	▲670	▲664	▲497	
増減率（％）	▲16.0%	▲48.9%	▲50.5%	▲54.8%	
（参考）前期連結実績 （2023年3月期）	14,757	1,501	1,434	1,007	72.49

### 2. 修正の理由

売上収益において、仮設資材部門では、2023年3月期第3四半期から続く資材価格及び製品価格の高止まり、建設従事者の人件費上昇などを背景に、仮設資材をレンタルで調達する流れが続いており、また、建設従事者の人手不足などにより工事着工が延期・遅延するなどの状況も生じております。仮設資材には一定の需要はあるものの、これらの理由により、主にくさび緊結式足場の顧客において資材調達を先送りにするケースが見られました。

また、物流機器部門においても、大型物流倉庫などリピート案件を中心に安定した受注は見られましたが、需要変動に伴う自動車部品用パレットの受注量減少や、次年度に延期されたスポット案件が発生したことから、売上収益は当初想定を下回る見通しです。

利益面においては、厳しい状況を踏まえコストの抑制に取り組みましたが、販売量減少に伴う売上総利益額の減少に加え、特殊要因として子会社株式取得に伴うアドバイザー費用の計上等もあり、営業利益は当初想定を下回る見通しです。

これらの要因により税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益も当初想定を下回る見通しです。

### 3. 配当の予想について

配当予想につきましては、2023年5月12日公表の1株当たり年間配当金32円（中間配当16円、期末配当16円）から変更ありません。

（注）本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上